

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成26年10月24日

施設名	こうち男女共同参画センター	所管課室	文化生活部 県民生活・男女共同参画課
-----	---------------	------	-----------------------

1 施設の概要

指定管理者名	公益財団法人こうち男女共同参画社会づくり財団	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
施設所在地	高知市旭町三丁目115番地		
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 男女共同参画の推進に関する情報の収集及び提供 2 男女共同参画の推進に関する調査研究 3 男女共同参画の推進に対する県民の理解を深めるための広報及び啓発 4 男女共同参画の推進に関する講演会、講習会、研修会等の開催 5 男女共同参画を推進する人材の育成 6 女性問題の解決その他男女共同参画の推進に向けた相談 7 男女共同参画の推進に資する活動を行う団体等の相互交流の促進及び自主的活動への支援 8 その他センターの設置の目的を達成するために必要な業務 		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <p>館の概要 敷地面積 2,267.81㎡、建築面積 1,619.08㎡、 延床面積 4,974.09㎡ 鉄筋コンクリート造、南棟5階、北棟3階（平成10年10月竣工）</p> <p>入所機関貸施設等 高知県消費生活センター、母子家庭等就業・自立支援センター他 創作実習室・大会議室・研修室（3室）・調理実習室・和室（2室）・視聴覚室・ レクリエーション室・コインロッカー</p> <p>休館日 第2水曜日、国民の祝日及び年末年始</p> <p>開館時間 土・日・月以外の日は午前9時～午後9時、土・日・月は午前9時～午後5時</p>		
職員体制	常勤職員： 4人 非常勤職員： 7人 合計： 11人		

2 収支の状況

単位：千円

		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（予算）
収入	県支出金	53,973	56,784	65,264
	使用料・手数料	10,563	9,685	10,490
	その他	12,852	12,609	6,896
	収入計 (a)	77,388	79,078	82,650
支出	事業費	14,241	14,056	16,064
	管理運営費	33,284	32,927	34,759
	人件費	29,262	31,678	31,828
	支出計 (b)	76,787	78,661	82,651

3 利用状況

	24年度（実績）	25年度（実績）	26年度（目標）
①年間利用者数（単位：人）	58,016	50,763	目標は設定していない
②利用者意見等の反映	<p>利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果)</p> <p>○施設利用者アンケート 【実施期間】 H25年4月25日～5月30日まで</p> <p>【対象】 主に定期的に施設を利用している利用登録団体(個人)及び託児室、図書室、グループ交流室の利用者</p> <p>【方法】 貸室利用者に対しては、窓口で利用時に手渡し。 託児室等利用者には、室内にアンケート用紙を設置。 用紙を配布(配布枚数:147枚)</p> <p>【回答数】 115件(配布数147枚、回収率78%)</p> <p>【評価(満足・ほぼ満足の割合)】 ※()は前年度評価割合 ・職員の対応・接客 : 98.2%(93.8%) ・施設の清掃状況 : 95.6%(96.2%) ・備品の充足度・使い勝手 : 99.1%(95.8%) ・総合評価 : 94.4%(82.4%)</p> <p>【改善を求めるもの】 ・備品に関すること : 10件 ・施設利用に関すること : 10件 ・駐車場に関すること : 8件 ・施設の設備に関すること : 8件 等</p> <p>○講座・講演会アンケート 【時期・方法】 講座・講演会の開催時に、参加者にアンケート用紙を配布 (10点評価での満足度を調査。31事業)</p> <p>満足度(平均: 9.0点) (最高: 9.8点) (最低: 7.4点)</p> <p>・ソールボランティアの活動項目の1つとして定期的に選書を実施し、より利用者ニーズに近い視点で書籍の購入希望を反映させている。 ・運営委員会(2回開催)メンバーとして、利用団体(2)、セミナー参加者(2)、ボランティア(2)、NPO(1)を参画させ、センターの運営や事業に対する意見を反映させている。</p>		
③その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・託児室内のトイレを子ども専用トイレから大人兼用トイレに改修し、利便性を向上。 ・ソール主催の講演会や講座等の際の託児サービスの提供(20講座、利用者:124名) ・グループ交流室のパソコンを2台更新(利用料無料) ・男性相談の実施日の増加(月2日→3日) ・駐車スペースの確保(H24～館東側で新たに6台分) ・主催事業実施時の駐車場への警備員配置 		

4 平成25年度業務評価

項目	評価できる取組等	改善すべき課題
① 適正な管理運営の確保に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・県民・市民の目線に立ち、設置目的に従った公益的視点での適正な管理運営がなされている。 ・職員の研修を積極的に行っている。 ・コスト意識が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品のチェックも含めた、継続的な危機管理対策の取組 ・各職員の育成計画を意識した研修の実施
② 施設利用の促進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・男性や様々な層を対象とした講座を開催、アプローチすることで、利用者層の拡大に努めている。 ・広報紙等の定期刊行物やホームページ等の様々な媒体を活用した広報を実施している。 ・駐車場の台数改善にも継続的に取り組んでいる。 ・ホームページがリニューアルされ、見やすくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者減の原因の分析と、若い人の参加を促す工夫
③ 男女共同参画推進のための事業展開に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに合った様々な講座が準備されており、概ね利用者の満足度も高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業との協働、関係機関との連携や働きかけの工夫 ・男女共同参画の原点に立ち返った、講座のタイトル等の十分な吟味 ・講座の開催にあたっては、性別を限定するのではなく、男女が共に学ぶ視点を持つこと
④ 指定管理期間内での達成目標に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の項目を除き、目標を達成している。 ・目標意識を持って事業を実施出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣研修の積極的なPRの実施 ・新規利用者の開拓 ・事業の実施状況を踏まえた適切な目標設定及び結果を踏まえての見直しの実施
⑤ 管理代行料に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・自主財源を確保するための見直しが出来ている。 ・コスト削減に努めている。 ・剰余金を有効活用し、館の修繕やパソコンの更新を行い、利用者の利便性を高めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き自主財源の確保に努めるとともに、職員の研修等への剰余金の柔軟な活用
総合評価	<p style="text-align: center; font-size: 2em; border: 2px solid black; padding: 10px;">B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全般的に、努力が認められる。 ・コスト削減だけでなく、剰余金を活用した修繕の実施やパソコンの更新など、利用者の利便性を高める取組が行われている。 ・企業や関係機関、市町村等と連携し、事業を共に実施する「協働パートナー」を確保するよう望む。 ・「女性センター」ではなく、「男女共同参画センター」であるという視点を持ち、男性の意見も取り入れ、男性をからませた事業の実施が必要。 	

- 【評価の目安】 A: 事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの